

平成28年10月27日

地元高校生へ造船業の魅力を発信 ～長崎で初めて、高校生への造船業体験研修会を開催～

長崎地域造船造機技術研修センターでは、長崎県立長崎工業高等学校機械システム科1学年の生徒を対象に造船業の体験研修会を11月7日に初めて開催します。

長崎地域造船造機技術研修センターでは、長崎県の基幹産業の一つである造船業における造船技術者の高齢化及び団塊世代の大量退職に伴う若年層への技術の継承を目的とした新人研修会を平成19年4月から開催しております。この研修会では次世代を担う県下の各中小造船所の技術者が一堂に集い、世界トップクラスの日本の造船技術を継承・研鑽しており、これまでに287人の研修生を送り出しています。

今回、新たな取組みとして、長崎県立長崎工業高等学校機械システム科1学年の生徒40人を対象として、造船業を体験し、興味を抱いてもらうための体験研修会を開催することといたしました。

九州運輸局では、本年6月3日に交通政策審議会海事分会海事イノベーション部会より答申された「海事産業の生産性革命(i-shipping)※による造船の輸出拡大と地方創生のために推進すべき取組について」でも指摘されている「人の力」の育成のため、今後も若い人材に造船業への魅力を発信し、長崎地域造船造機技術研修センターの活動とあわせて、造船業を志す若者の拡大の支援に取り組んでいきます。

■研修概要

1. 開催日時

平成28年11月7日(月) 9時00分～16時30分

2. 開催場所

長崎運輸支局(本庁舎)	長崎市松ヶ枝町7-29(長崎港湾合同庁舎)
(株)井筒造船所	長崎市戸町4丁目11-11
長崎総合科学大学	長崎市網場町536

3. 開催内容

講義、建造中の船舶の現場見学、船舶試験水槽見学、塗装・溶接シミュレータ体験等

※詳細は別紙行程表をご参照ください。

運輸と観光で九州の元気を創ります

<問い合わせ先>

九州運輸局海事振興部船舶産業課

担当：石村、高司

電話 092-472-3158

九州運輸局長崎運輸支局(本庁舎)

担当：安徳、安武

電話 095-822-4400



行程表

時間	内容
8:30~8:55	移動 長崎工業高校→長崎運輸支局（長崎港湾合同庁舎）
8:55~9:00	受付 長崎港湾合同庁舎2階 大会議室
9:00~9:10	開会・挨拶
9:10~10:00	講義：「造船所の魅力・仕事内容」 講師：(株)井筒造船所代表取締役社長 吉原 隆 氏
10:00~10:10	移動 長崎運輸支局（長崎港湾合同庁舎）→(株)井筒造船所
10:10~12:10	井筒造船所見学
12:10~12:40	移動 (株)井筒造船所→長崎総合科学大学
12:40~13:30	昼食・休憩
13:30~16:30	見学・体験研修 「船舶試験水槽見学」、「塗装・溶接等のミルタ体験」 講師：長崎総合科学大学工学部船舶工学科准教授 松岡 和彦 氏
16:30~17:00	移動 長崎総合科学大学→長崎工業高校 到着後解散

● 長崎地域造船造機技術研修センターの概要 ●

- ① 設立時期 平成 18 年 12 月 20 日
- ② 設立目的 造船技術の伝承による業界の発展、地域経済の発展に寄与する
- ③ 構成団体 長崎県造船協同組合、協同組合三菱長船協力会、福岡造船(株)長崎協力会ほか
- ④ 研修の内容 造船に入社した新入社員を対象とした新人研修
(造船概論講習、溶接、組立及びクレーン操作実習等の実施)
造船所等の従業員を対象とした安全体感研修、経験者研修
- ⑤ 事務局 長崎地域造船造機技術研修センター事務局
(長崎市樺島町2番11号 長崎県造船協同組合内)
- ⑥ 研修修了生 平成 28 年度 10 月までの研修受講修了生 287 人

※海事産業の生産性革命 (i-shipping)

船舶の開発及び設計、建造、運航の全てのフェーズで生産性革命を推進することで、日本造船の建造シェアを現状の約 20%から 30%に拡大し、GDP の向上や地方における雇用の創出に貢献しようとするもの。